

スキー教室作文 その2

早いものでスキー教室から2週間たちました。生徒たちは、2泊3日のスキー教室において、学校の授業では学べない様々なことを学ぶことができました。2月1日(水)には学年集会を開き、スキー教室の成果と反省が行われました。初めての宿泊行事でしたが、スローガンを意識しながら行動できた人が多かったようです。これまで特に実行委員は、スキー教室のために力を注いでくれました。全員の気持ちと同じ方向だったからこそ、スキー教室は成功したのではないのでしょうか。

先週に引き続き、生徒が書いた作文をご紹介します。(敬称略)

「スキー教室で学んだこと」



1年B組 KI

私はスキー教室を通して学んだことがあります。それは、あきらめないということです。私は、スキーをやったことがなく、楽しみよりうまくできるかなという不安の方が大きかったです。最初はスキーをしていて転んでしまうことが多くありました。スキー板をはいていると起き上がるのも大変で、立つのにも苦労していました。でも、インストラクターさんや講習班の人に助けってもらってようやくスムーズに立つことができ、頑張ることができました。

2日目や3日目には、急斜面をすべりました。急な斜面がいくつもあって、ブレーキをかけながらすべるのが大変でした。時々、スピードが出すぎて怖かったけれど、インストラクターさんの話をよく聞いて実践してみると、転ぶことも減り、うまくすべることができるようになりました。「七転び八起き」という言葉があるように、何度転んでもあきらめずに立ち上がってチャレンジすれば、上手にすべることができるようになるということを学びました。これは、スキーのとき以外にも、勉強でも部活でも言えることだと思います。

もう一つ学んだことは時間を守ることです。スキー教室で行動が遅れてしまうと全体に迷惑がかかってしまいます。だから、しおりや放送をよく聞いて行動することができました。けれども、現在の自分の生活を振り返ってみると、スキー教室の時にできていたことができていないことがあります。行事のときにできているのに、普段の生活で、できなくなってしまうようではいけないと思います。

このスキー教室で学んだことを学校生活に生かすにはどうすれば良いか考え、行動したいと思います。そして、残り少ない1年生の生活を充実させていきたいです。





スキー教室では、二つのことを学びました。一つ目は、メインの学習であるスキーの技術について学びました。私は、4・5年前から友達に誘われて何度かスキーをしていましたが、技術については自信がなかったのでとても勉強になりました。例えば、スキー板の持ち運び方や、速度を速くする方法、スキー板を付けたまま簡単に後ろに方向転換する方法など、たくさんの技術をインストラクターさんに教えてもらいました。そのおかげで、前より少し成長した気がして嬉しかったです。

二つ目は、係の仕事で責任感について学びました。私は、食事係なのでみんなより少し早く食堂へ行って食事の準備をするつもりでした。しかし、1日目はのんびりとしすぎて5分ほど遅れてしまいました。そして、私と同じような人が他にもいたせいか、準備の時間が長引いてしまいました。その時は、本当に同じ係の人にも、食事を楽しみに待っている人にも申し訳ない気持ちでした。でも、この出来事のおかげで2日目、3日目は私を含め、食事係のみんなが責任をもって、準備を素早く終わらすことができました。このことを忘れずに、与えられた仕事は責任をもって取り組んでいけたらなと思います。

この3日間、色々なことを学ぶことができたり、楽しい思い出がたくさんできたりして良かったです。この3日間で学んだことは、普段の学校生活でも生かせそうだったらどんどん生かしていこうと思います。



【来週の予定】時差登校 8：20までに自席に着きましょう。

日にち		予 定
2月6日	月	学年朝礼 平常授業①～⑥
2月7日	火	平常授業①～④ 校内研修のため1年B組のみ⑤ わくわく自習室
2月8日	水	歌舞伎鑑賞教室 ※お弁当、水筒が必要です。
2月9日	木	平常授業①～⑥ わくわく自習室
2月10日	金	平常授業①～⑥ 漢字検定 16：00～